

「関川源流部の森林」

(自然休養林)

所在地	新潟県妙高市八貴山国有林38林班外
面積・延長	18ha(2km)
アクセス	笹ヶ峰高原の火打山登山口駐車場から約6km、「林道笹ヶ峰小谷線(笹ヶ峰高原から長野県小谷村)」の「杉野沢橋付近」。 ※中型バス通行可。
特徴	森林 ①日本海に流れる関川源流部の森林。 ②サワグルミ、ケヤマハンノキ、トチノキ、ハルニレ、ブナ等を主体とした広葉樹林。
	その他 関川支流の真川では、清流にふれあうことができるよう、自然石を利用した護岸を施工。
標準プログラム概要	名称 「関川源流部の森林」と「水生生物調査」の体験
	所要時間 約2時間
	適期 6月上旬～10月上旬
	概要等 1 森林が緑のダム(水源かん養機能)であるなどの森林の働き、森林づくりの大切さ等を説明。 2 杉野沢橋付近で、治山ダムや魚道の働きを説明。 3 林道を歩きながら、サワグルミ等の樹木、森林・林業等を説明。 4 真川支流ガンバ沢で、「源流の水はきれいか?」として、小沢の水生生物を採取し、その種類や数から水の快適土を判定する「水生生物調査」を体験。 5 ガンバ沢付近の貝の化石が採れる箇所、大昔、海だったことなどを説明。
	その他 1 コース内にトイレや荒天時の避難場所はない。 2 トイレや荒天時の避難場所は、乙見湖休憩舎。 3 標準プログラム実施箇所の奥に、「ヒコサの滝」「きはだ清水」等があり、一日コースも可能。
問い合わせ先	上越森林管理署 TEL 025-524-2180 FAX 025-524-2189 電子メール jyouetsu_postmaster@rinya.maff.go.jp

位置図



写真



自然石を利用した護岸、治山ダムと魚道



魚道周辺のブナ林



ガンバ沢水生生物調べ



ガンバ沢の水生物